

〈目 次〉

映画タイトル・デザイン研究 — ソール・バス vs カイル・クーバー — 池田 竣・福原 正行	4
大震災からの復旧・復興と地域デザイン — 街の復興カルテ(西宮定点地区)10年の記録から — 田端 修	16
都市祭礼における風流の一側面 (その2) — 姫路惣社やまの神事に伴う造り物について — 西岡 陽子	28
谷川俊太郎《絵本》の詩学	山田 兼士 38
「動物譜 (Bestiary)」というテキスト — ピーターバラ本を中心に — 水島ヒロミ	48
バメンダ高原の鉄づくり	井関 和代 58
京都市指定名勝 知恩院方丈庭園の成立について	福原 成雄 71
オーストリア 二つの湖上舞台	堀田 充規 82
ピーター・グリーナウェイの映画手法 — 物語・実験・テクノロジー — 豊原 正智	96
リスト《超絶技巧練習曲》におけるタイトルの役割 — 詩的理念との関係をめぐって — 田之頭一知	107
フランチェスコ・アルガロッティはイギリス気触れ — ヴェネツィア人によるイギリス啓蒙思想の伝道 — 小谷 訓子	118
ヨーゼフ・ミュラー＝ブロックマンの造形とデザイン思考 藪 亨	131
漢字、もっと観字に	北端 信彦 141
OSAKA 光のルネサンス 大阪芸術大学グループプロジェクト「アーツ アンド ローズ」 福原 成雄・塚本 英邦	149
「生きている河川」コンセプトの研究 — ナバ川 (サンフランシスコ地域) の場合 — 松久 喜樹	157
表象としての「町並み」(2)	吉原 卓男 165

CONTENTS

A Study on Film Title Designs : Saul Bass vs Kyle Cooper Tadashi Ikeda and Masayuki Fukuhara	4
The Reconstruction Process after the Great Hanshin-Awaji Earthquake and Regional Design : From the record of restoration at fixed points over 10 years (Nishinomiya City's case) Osamu Tabata	16
One Aspect of Furu in Urban Festivals (no.2) : A Study of "Tsukuri-mono" in the Hitotsuyama and Mitsuyama Festivals Yoko Nishioka	28
Poetics of TANIKAWA Shuntaro's Books of Poems with Pictures Kenji Yamada	38
A Bestiary Text : Cambridge, Corpus Christi College MS 53	Hiromi Mizushima 48
Iron Manufacture in Africa ; A Case Study of Bamenda Highland	Kazuyo Iseki 58
The Completion of the Garden at the Abbots' Quarters in Chion-in Temple : A designated place of scenic beauty in Kyoto	Masao Fukuhara 71
The Floating Stage in Two Places in Austria	Atsumi Horita 82
Peter Greenaway's Film Methods : Storytelling, Experiment, Technology Masatomo Toyohara	96
Le rôle des titres dans les <i>Études d'exécution transcendante</i> de Liszt : au point de vue de leur relation à l'idée poétique	Kazutomo Tanogashira 107
Francesco Algarotti and <i>Anglomania</i> : An Evangelist of Enlightened Pleasures Noriko Kotani	118
An Essay on Josef Müller-Brockmann's Sculpture and Design Thinking Toru Yabu	131
Chinese Character<Kanji> , more figure than hieroglyph Nobuhiko Kitabata	141
A Report on the OSAKA Hikari Renaissance Osaka University of Arts Group Project : "Arts and Roses" Masao Fukuhara and Hidekuni Tsukamoto	149
A Study of the Living River Concept : Napa River in the San Francisco Bay Area Yoshiki Matsuhisa	157
Representing Urban Scenery (2)	Takuo Yoshihara 165

《筆者》

池田 靖	大阪芸術大学教授（デザイン）
井関 和代	大阪芸術大学教授（民族芸術学）
北端 信彦	大阪芸術大学教授（ブランディング・タイポグラフィ）
小谷 訓子	大阪芸術大学講師（ルネサンス美術史）
田之頭一知	大阪芸術大学助教授（美学・音楽美学）
田端 修	大阪芸術大学教授（都市論・都市設計）
塚本 英邦	大阪芸術大学講師（社会学・情報）
豊原 正智	大阪芸術大学教授（映像学）
西岡 陽子	大阪芸術大学教授（民俗学）
福原 成雄	大阪芸術大学教授（造園）
福原 正行	大阪芸術大学非常勤講師（映像デザイン）
堀田 充規	大阪芸術大学助教授（舞台美術）
松久 喜樹	大阪芸術大学教授（ランドスケープデザイン）
水島ヒロミ	大阪芸術大学助教授（西洋美術史）
藪 亨	大阪芸術大学教授（デザイン史）
山田 兼士	大阪芸術大学教授（フランス文学・詩学）
吉原 卓男	大阪芸術大学助教授（環境デザイン）

《表紙作成者》

宮本 知	大阪芸術大学教授（ヴィジュアルデザイン）
-------	----------------------

《編集後記》

大阪芸術大学『紀要29』ができました。お届けします。

本号にも論文、報告等16篇の作品が集まりました。こうした研究冊子は読まれてこそ！です。批判はもちろん、新しい試みへの提言、意見など、さまざまな反響をお待ちしています。

論文、報告等の掲載順は今後、学科順等に従い一定の方式で処理されることが、編集実務委員会で決まりました。

前号から始まった理論系の先生による、制作系の先生の仕事を論じる試みは、今号では、藪先生が担当され、「ヨーゼフ・ミュラー＝ブロックマンの造形とデザイン思考」という文章に結実しました。ありがとうございました。

また表紙のデザイン担当は、江尻先生から宮本先生に替わりました。江尻先生、三年間ありがとうございました。宮本先生よろしく。

編集実務担当の先生方そして印刷所との交渉など煩雑な事務を担当してくれた研究所の松下さん、今年もありがとうございました。

そして最後にしかし最少にではなく、執筆いただいた先生方に感謝を！

山縣 熙

大阪芸術大学 紀要〈藝術〉29

平成18年12月1日発行

発行／大阪芸術大学

大阪府南河内郡河南町 TEL0721-93-3781

編集／大阪芸術大学藝術研究所運営委員会

委員長 文芸学科・教授 山縣 熙

実務委員 デザイン学科・助教授 江尻 幹子

文芸学科・助教授 笹谷 純雄

教養課程・教授 田中 敏雄

芸術計画学科・教授 豊原 正智

音楽学科・教授 樋口 光治

印刷／株式会社田辺プリント社